

1 研究テーマ

会員や地域の方の上田・小県地域に関する優れた学術研究や地域教育に活用できる資料をもとに、読者の知見を広げたり、日々の教育実践の参考になったりするように編集し、発行する。

また、読者のニーズに応じたより親しみやすい紙面にしていくための編集のあり方を検討する。

2 研究内容

- (1) 年4回の発行を目指して、執筆者の選定と寄稿の依頼を行い、正確な内容編集に努める。
昨年度末（2月）発行の第209号に引き続き、石井鶴三先生関連の紙面<第210号（7月）、第211号（9月）>を編集し、発行する。また、第212号、第213号は、自然分野（地質、鳥類生態）を内容として作成する予定である。
- (2) 過去の上田小県をPDFにして保管し、検索できるようにする。
- (3) 来年度発行予定の第214号、第215号の内容について、社会科の分野で検討し、執筆者等を選定する。
- (4) 読者のニーズを探り、読者の声を紙面の内容や構成に反映しながら、より親しみやすく、タイムリーな紙面を模索する。

3 予定

- | | | |
|---------------|----|-----------------------------------|
| (1) 5月12日（木） | 会場 | 活動計画作成 |
| (2) 7月12日（火） | 会場 | 第212号・213号の発行内容
今後の紙面内容や構成のあり方 |
| (3) 10月20日（木） | 会場 | 今後の紙面内容や構成のあり方 |
| (4) 11月28日（月） | 会場 | 総委員会、来年度の方向 |